

◆NEW

日本経済新聞社の2012年12月期中間連結決算（1～6月）は、売上高が前期比2.9%増の1464億7200万円になったことがわかった。これは、中間期では7期ぶりの増収。東日本大震災で広告出稿が減少した前年の反動で、新聞、デジタル関連とも増収に転じた。また、各損益ともコスト削減の継続で経費を横ばいに抑え、3期連続の増益も達成した。

営業利益は92億6800万円（前期比77.0%増）、経常利益101億8700万円（同51.7%増）、中間純利益63億2600万円（同60.7%増）。単体は売上高880億3000万円前期比2.5%増。営業利益66億1800万円（前期比97.3%増）、経常利益72億1200万円（同79.4%増）、中間純利益51億2700万円（同68.4%増）となっている。